

黎明 REIMEI

～一般社団法人 日本PVプランナー協会会報誌～ Vol.30 2023春号

一般社団法人 日本PVプランナー協会 理念

私たちは、PV プランナー・PV システムインテグレーターの育成をおこない、太陽光発電の健全な市場発展に努めます。

その為には

- 1、私たちは「地球環境問題」の解決に取り組みます。
- 1、「販売」は、コンプライアンスを遵守します。
- 1、「商材説明」は、お客様に正しい知識と情報を提供します。
- 1、「施工」は、安全を第一に考え、お客様の家屋を守りながら、適正な発電が行えるよう努力します。
- 1、「アフターサービス」は、お客様のニーズに応え、素早い対応を心がけます。

以上を行い、私たち・お客様・地球が共に繁栄する「豊かな未来創り」に貢献します。

施工請負に関する会員企業同士のマッチングスタート！

脱炭素化社会が進み、企業からの自家消費太陽光発電設置の問い合わせが急増しています。

そうしたなか、会員企業から施工協力業者や高圧改修工事など請負募集の要望が増えています。事務局といたしましては微力ながら会員企業のお役に立てるよう、毎週水曜を基本に①施工協力業者募集、②施工

請負募集をメール配信します。これにより、会員企業同士がマッチング可能となります。



事務局だより

3月の祝日、孫と千葉市の動物公園に行きました。待ち合せは開園と同時の現地集合で、入場してすぐのモンキーパークの前でした。孫たちは車で来るため西門から、私たちは電車で行くため正門からの入場でした。モノレールを降りて改札を抜けると、よくジャングルで聞こうな動物の鳴き声のBGMが流れていました。

開園前の門の前は、開門を待つ家族連れの人たちが静かに並んでいました。定刻になり、モンキーゾーンに向かう途中で駅で聞いたジャングルのBGMが聞こえてきました。なかなかの演出だなと思いながらモンキーゾーンに近づいて行くと、これが実はクロテナガザルの本物の鳴き声でした。生まれて



初めて聞く、本物のジャングルの音に感動。それからは WBC のラジオ放送のイヤホンをはずし、真面目に動物園を楽しまねばと思いました。動物たちは朝食の時間なのか、餌を食べている様子が印象的で、その中でもニシゴリラのモンタがドカッと真ん中に座り込み、草を抱えて食べていて、テレビでも見ながら食事をしている自分を見ているようでした。

その後、昼食を食べて駅に戻る途中の動物たちは声を上げるでもなく、昼寝をしているいつもの動物園でした。今度来るときも朝一番にしようと思いました。（佐野）



Contents

・特集

- ①会員企業社内研修会(有料WEB開催)
- ②会員企業向け社員研修カリキュラム

- ・地区会・WEBセミナー開催&企画報告
- ・地区会レポート/関東地区、中部・四国地区九州地区、東北地区
- ・会員企業訪問/株アドバリュー
株スリーダムアライアンス
有吉村設備工業

持続可能な社会を作る礎となるべく邁進する

一般社団法人日本PVプランナー協会 専務理事 馬上丈司

この春から、日本社会は過去最大の電気料金の値上げを経験していきます。

ロシア・ウクライナ戦争に端を発した国際的な資源価格上昇により、旧一般電気事業者各社の規制料金は30～40%の値上げ申請が相次ぎ、これを受けて太陽光発電の自家消費を含む導入ニーズも高まりを見せています。

国際エネルギー機関（IEA）によれば、



2023年の世界における太陽光発電の年間導入量は300GWを超えると予測されており、早晩500GWを超えるとみられています。一方で、国内の太陽光発電市場は縮小を続けていますが、世界のトレンドは太陽光発電が最大の電源となっている状況を踏まえ、最先端の技術を海外から学んで国内に導入していくことが重要です。

人々の生活の身近な場所に寄り添う「生活電源」としての太陽光発電の価値を社会に広め、持続可能な社会を作る礎となるべく邁進していきましょう。

お問い合わせは…



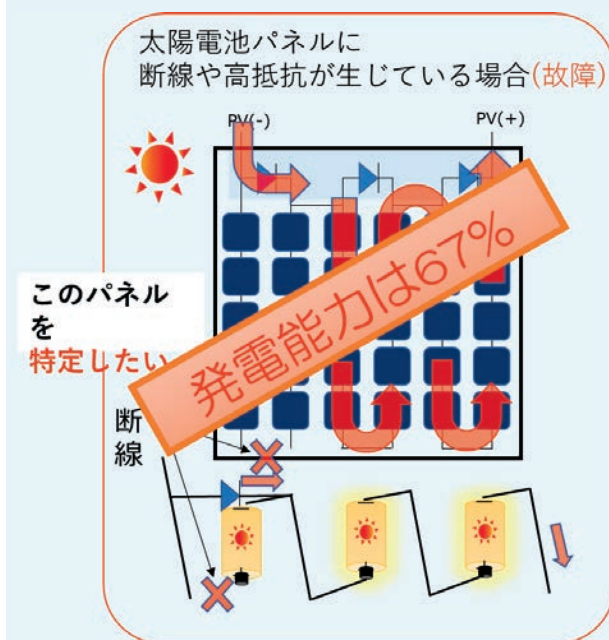
一般社団法人 日本PVプランナー協会

〒102-0084
東京都千代田区二番町3番地10
白揚ビル2階
TEL: 03-6256-9970 / FAX: 03-6256-9971
Web <https://pv-planner.or.jp>
Mail support@pv-planner.or.jp

制作・編集: 株電設出版



最小限の労力で パネルを 無償交換する方法

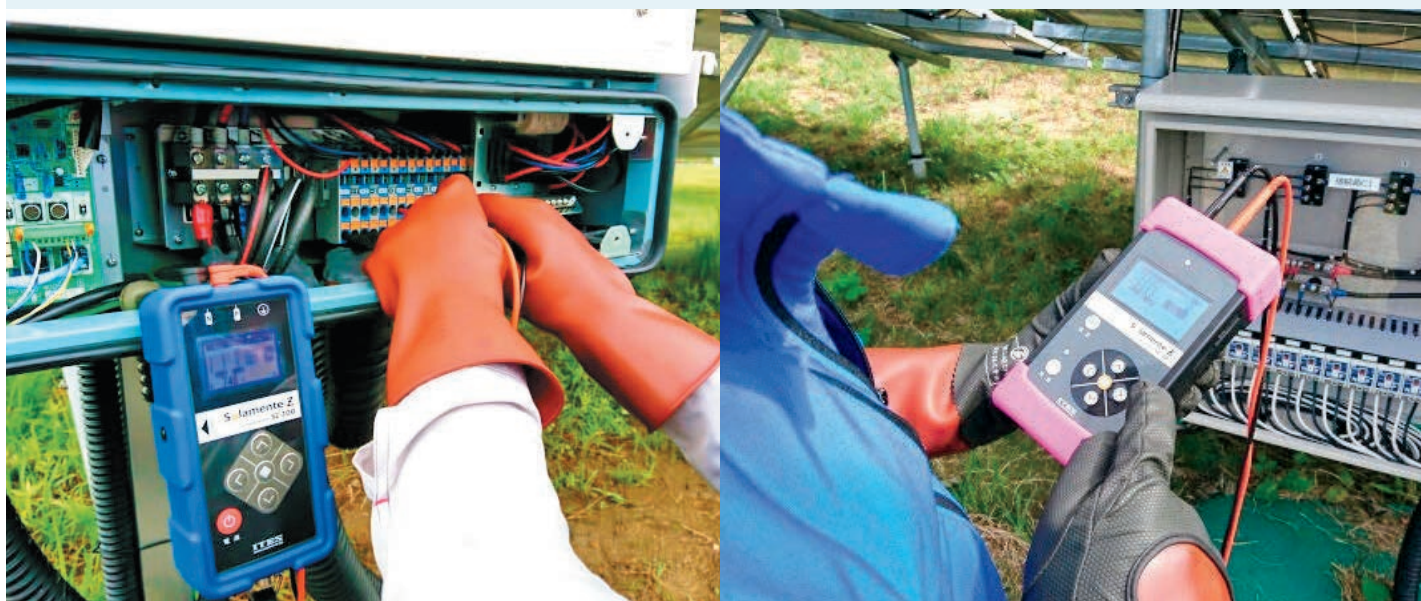


Solamente

太陽光パネルのメンテナンスツールは ソラメンテ

お問い合わせ
東洋計測器株式会社 TEL. 03-3255-8035
FAX. 03-3255-8076
〒101-0021 東京都千代田区外神田1-3-12 計測器ランドビル
URL: <https://www.keisokuki-land.co.jp/>

株式会社 **アイテス**
〒520-2151 滋賀県大津市栗林町1 番60号
製品開発 TEL.077-599-5040 FAX.077-544-7712
URL: <https://www.solamente.biz/> e-mail: sales02@ites.co.jp



地区会・WEBセミナー 開催&企画報告

当協会ではさまざまなテーマで、全国各地で地区会・WEBセミナー開催しています。
ぜひご参加ください。

2023年1月～地区会開催報告

開催日	開催地区会名	参加者数	内容
12月14日	中部地区会リアル開催	リアル 17名	自治体との連携についての苦労話
1月25日	関東地区会リアル開催	リアル 28名	2023年協会が進める新たなソーラーシェアリング
1月27日	中国・四国地区会リアル&WEB開催	リアル 22名・WEB 50名	省エネ改正法による非化石エネルギーの導入計画義務化の解説
2月7日	九州地区会リアル&WEB開催	リアル 22名・WEB 50名	野だて太陽光発電によるオフサイトPPAの活用方法
2月10日	東北地区会リアル開催	リアル 27名	住宅用太陽光&蓄電池設備で勝てるエネルギーマネジメント提案
4月7日	近畿・北陸地区会リアル&WEB開催	リアル 33名・WEB 11名	炭素化最新情報とドローンの新たな活用方法
4月10日	九州地区会リアル沖縄開催	24名	沖縄の太陽光状況と参加者による近況発表

2023年5月～地区会開催予定計画

開催日	開催地区会名	参加者数	内容
5月第4週	中部地区会リアル開催	—	松本市先行事例説明+住宅用検討中→4月頭に日程決定
5月第4週	東北地区会リアル&WEB開催	—	主任技術者による使用前自己確認+住宅用
6月	関東地区会見学会開催	—	ソーラーシェアリング見学会&セミナーin千葉
6月	中国・四国地区会リアル開催	—	検討中

2023年1月～WEBセミナー開催報告

開催日	開催地区会名	参加者数	内容
3月8日	WEB	WEB 45名	需要家+発電所の自己託送の進め方セミナー
3月22日	WEB	WEB 43名	蓄電池シミュレーション…企業に対する営業・補助金
3月29日	WEB	WEB 59名	・V2H各社比較 ・経産省他補助金説明
4月5日	WEB	WEB113名	環境省補助金説明会～昨年との変更点の説明

2023年5月～WEBセミナー開催予定計画

開催日	開催地区会名	参加者数	内容
4月25日	WEB	—	全会員向け説明 2023年7月1日保険制度説明
5月17日	WEB	—	第1回 保守管理セミナー：基本編
5月～	WEB	—	斜面設置ガイドライン更新概要説明
5月～	WEB (有料開催)	—	日本のエネルギー政策と太陽光発電の未来
5月末	WEB	—	ソーラーカーポートセミナー
5月～6月	WEB	—	自家消費太陽光発電研修
5月～6月	WEB	—	パネル出力増加説明→内容が決定次第開催予定
7月～	現地見学会	—	ソーラーシェアリング見学+セミナーin愛知
7月～	現地見学会	—	ソーラーシェアリング見学+セミナーin岡山近辺

会員企業社内研修会 (有料WEB開催)



会員企業様のWEB社内研修を2022年から開始いたしました。管理職から営業・業務・施工の方々並びに協力業者様を交え、脱炭素社会に向けて、太陽光発電を普及すべく社内の意識向上やレベルアップを行っていただけるようカリキュラムを用意し、有料ではありますが負担が少なく済むようWEB講座といたしました。

会員企業様単位にすることによって、

参加者の質問が出しやすく、研修後に社内にて意見交換などを行っていただくことができると考えました。

また、資料を事前に配布、ならびにZOOM録画動画もお渡しし、引き続き社内研修のお役に立てるようにしています。

昨年の第1期に続き第2期の受付も行い、以下のように社内研修を進めております。

2022年 第1期 会員企業社員研修会 (有料WEB開催)

開催日	エリア	会員企業名	参加者数
7月26日	中国・四国	(株)エコロステーション	20名
8月1日	東北	AiNERGY(株) ((旧) RYOENG(株))	9名
8月5日	近畿・北陸	相和電気工業(株)	7名
8月29日	中部	(株)林電機商会	8名
9月2日	中部	(株)エネシス静岡	13名

2023年 第2期 会員企業社員研修会 (有料WEB開催)

開催日	エリア	会員企業名	参加者数
4月17日	中部	松下電建(株)	—
4月19日	中国・四国	(株)エコロステーション	—
4月24日	九州	宮崎電力テックソリューションズ(株)	—
4月26日	関東	凸版印刷(株)	—
5月10日	中国・四国	(株)エコラボ	—

2022年 第1期 会員企業向け社員研修カリキュラム (2023年 第2期は内容が更新されております)

①太陽光発電システムの基礎 (90分)：(株)イーステージ 石丸講師

- 1 太陽光発電設備の基本構造
- 2 太陽光電池を設置する際の注意点
 - ・パネルのストリングスについて
 - ・パネルにかかる影の影響について
 - ・ホットスポット
 - ・バイパスダイオードの役割・寿命などの課題と事故例
 - ・MC4コネクタ接続方法と火災原因となる注意点
 - ・害獣による被害
- 3 効率を考えた設置
- 4 パネルの過積載とは
- 5 柵塀の義務化
- 6 完成図書の作成
- 7 保守点検
- 8 遠隔監視装置の役割
- 9 太陽光発電の保証・保険
- 10 太陽光発電の設置場所事例

②日本のエネルギー政策と太陽光発電 (90分)：千葉エコ・エネルギー (株)馬上講師

- 1 国策：脱炭素社会と共に拡大する太陽光発電市場について
- 2 日本のエネルギー政策と太陽光発電の歴史～転換期となるFIT制度まで
- 3 2030年再エネ目標と2050年カーボンニュートラル
- 4 気候変動対策、脱炭素～改正地球温暖化対策法について
- 5 脱炭素先行地域… 地方自治体関与による地域共生型太陽光発電
- 6 エネルギー安全保障～新型コロナウイルス感染症～ロシア・ウクライナ戦争
- 7 企業活動におけるRE100の価値向上～エネルギーコスト抑制、BCP対策と再エネ
- 8 実際の報道記事から読み解いていく
- 9 昨今の太陽光発電に対する反感、反発の背景を探る
- 10 2030年に向けた再生可能エネルギー導入の見通し… P V導入目標120GW
- 11 直近の国際的な資源エネルギー情勢を受けた、政策や企業動向の変化
- 12 大阪ガス、イオン、セブンイレブン、アマゾンなどの大規模低圧開発～アグリゲーターの出現
- 13 省エネ法改正のインパクト、1.2万社
- 14 Non-FITの太陽光発電と営農型太陽光発電
- 15 経団連による「新しい経済」の提唱
- 16 蓄電電池の果たす役割とは
 - ・系統におけるストレージ？
 - ・ソーラーカーポート等における充電サポート
 - ・住宅用における夜間供給+災害時対応
- 17 営農型太陽光発電の価値

③自家消費太陽光発電システムの考え方 (90分)：事務局 大槻講師

- 1 自家消費太陽光発電の導入意義
- 2 自家消費太陽光発電とは
- 3 施設特性を踏まえた活用事案
- 4 自家消費太陽光の保有形態と設置検討プロセス
- 5 屋根設置事例と課題
- 6 影の影響について
- 7 設置事例
- 8 先進的な取り組み事例
- 9 逆潮流防止にについて
- 10 最適なシステム設計の考え方
- 11 その他参考資料

地区会レポート

東京編 (2023年1月15日)

「2023年協会が進める、新たなソーラーシェアリングの展望」

— 関東地区会 —

東京都麹町の事務局大会議室にて関東地区会を開催、参加者は28名でした。

石丸理事長による新年の挨拶のあと、新入会員の会員証授与を行いました。続いて当会、馬上専務理事による「2023年協会が進める、新たなソーラーシェアリングの展望」についての講演を行いました。

従来のようにソーラーシェアリングで何が作れるか、ではなく、作物主体（日照・地面が鉢植えか）によるソーラーシェアリングの設計や考え方、脱炭素社会を進める上でのソーラーシェアリングの重要性や今後広まっていく社会情勢や政府の考え方など、新たな展望についてお話がありました。また、今回は現地見学会+セミナーを行う方向で進めたいと考えています。

続いて岸田理事兼エリアマネージャー司会のもと参加会員企業様のご紹介と抱負の発表を行いました。



石丸理事長

新入会員証授与



総合都市建設(株)亀田氏



ソーラーワンストップ(株)浦上氏



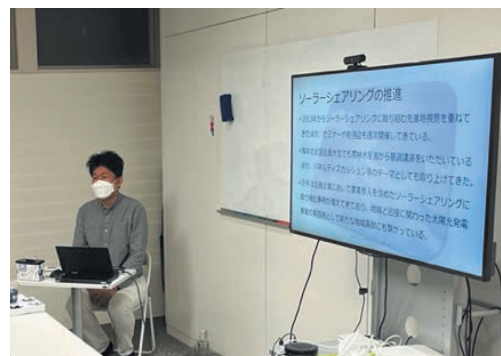
(株)秋山写真工房 板橋氏 雨谷氏



(株)日本アルファシステム 榎元氏



司会 岸田理事兼エリアマネージャー



講師 馬上専務理事



地区会レポート

広島編 (2023年1月27日)

「省エネ法改正による非化石エネルギー導入計画策定の解説」

— 中国・四国地区会 —

広島県福山市で、中国・四国地区会をリアル＆WEBで開催しました。参加者はリアル参加22名、WEB参加50名でした。

はじめに、椋木エリアマネージャーの挨拶からスタートしました。

次に、講師：Office SOTO 山下幸恵氏による「2023年4月～省エネ法改正による非化石エネルギー導入計画策定の解説セミナー：特定事業者による再エネ導入が加速」をテーマとした講演がありました。

内容は、省エネ法改正により、全国12,000社余の特定事業者が非化石エネルギーの導入量を今年7月までには報告し、来年7月には2030年を目途に非化石エネルギーの導入計画を提出、毎年報告することになります。そういった企業から

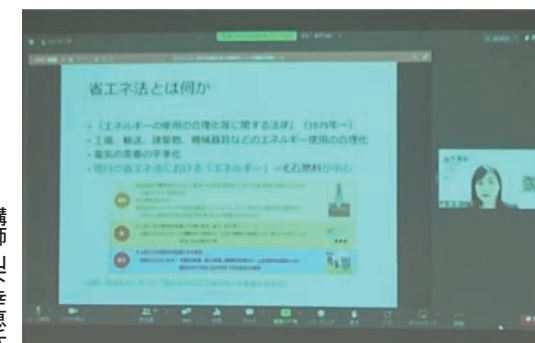


椋木エリアマネージャー

の太陽光発電設置の相談などが当会会員企業にも増えると考えられます。

その後は参加者による懇談会とし、仕事の状況確認や情報交換、困りごとについて小グループに分かれて情報交換を行いました。

今後、カーポートの情報（価格が高い、手続きが難しい、建築確認、実例が少ない）等の課題解決になるようなセミナー開催や中国地方でのソーラーシェアリングの実例見学会の要望などができました。



講師 山下幸恵氏



地区会レポート

福岡編（2023年2月7日）

「FITに頼らず野だて太陽光を作り販売する～オフサイトPPAの活用方法」

—九州地区会—

福岡県久留米市にて九州地区会をリアル＆WEB開催し、参加者はリアル参加15名、WEB参加22名でした。

原エリアマネージャーより開会の挨拶があり、講演の主旨説明が行われました。続いて㈱ダイキアックス・サスティナブル・パワー 武中氏による講演「FITに頼らず野だて太陽光を作り販売する～オフサイトPPAの活用方法」について以下の項目のお話をいただきました。今回は自社のノウハウを公開するという事で地区会では珍しく有料となっています（リアル・WEB共）。

・各地のご当地でオフサイトPPA事業を行う方法



原エリアマネージャー

・廃校や自治体遊休などの有効活用方法
・需要家主導による太陽光発電導入促進補助金の実際の活用方法

休憩をはさみ、3～4人の小グループに分かれ、フリーディスカッションを行い、それぞれの会社の事業や困りごとなどの意見交換をしました。

最後に原エリアマネージャーより延び延びになっていた沖縄開催を予定しているとのお話がありました。

講師(㈱ダイキアックス・サスティナブル・パワー) 武中氏



地区会レポート

仙台編（2023年2月10日）

「住宅用太陽光&蓄電池設備 +αで勝てるエネルギーマネージメント提案」

—東北地区会—

2月10日、宮城県仙台市において東北地区会をリアル開催し、参加者は27名でした。昨年9月に就任された佐々木エリアマネージャーにとっては初の東北地区会開催となりました。

はじめに佐々木エリアマネージャーが開会の挨拶、今後の地区会に対する抱負を述べられ、続いてセミナー講師をお願いした岩手県一関市を本拠地とするスマート環境デザイン(株)菅原正敬社長の紹介、当日の特別セミナー「住宅用太陽光&蓄電池設備+αで勝てるエネルギーマネージメント提案」と続きました。

スマート環境デザイン(株)は住宅用および産業用太陽光発電システム、蓄電池、オール電化機器、販売、設計・施工を主力にされている会社です。菅原社長は業界経験30年の技術屋として「一番あなたが安いからあなたに頼みたいといわれたくない！一番金額が高いけど、信頼できるからあなたに頼みたいといわせたい！」をモットーに日々取り組まれているということです。当日のセミナーも単なる話術やテクニックなどの営業手法にとどまらず、社長が大切にされてきた価値観に根ざして実践されてきた営業内容について、具体的な例を多くまじえながら、「えっ、ここまでお話ししてもらっていいの？」ということまで、熱のこもった講演を行っていただきました。菅原社長のお話を伺っていると、実際に営業されている姿を彷彿とさせられ、お客様に対してもその「菅原イズム」を提唱され、支持されてきたのだなという印象を持ちました。



佐々木エリアマネージャー



菅原社長

(株)パートナーズの若手社員の方々、(有)庄司電器からご紹介のミヤデングループの若手の方々にセミナーの感想をお尋ねしたところ、情報の引き出しを増やすことの大切さ、またその情報を正確に伝えていくアピール方法などに多大な感銘を受けたという感想を述べられていました。

後半は佐々木エリアマネージャーが太陽光発電を取り巻く現状や今後の展望について、さらには社長を務めていらっしゃるミナト電気(株)の業務内容、特に太陽光発電の積極的な事業展開をされているお話しをしていただきました。佐々木エリアマネージャーのますますの活躍が東北地区会に新しい風を運んでくれるのではないかと期待が膨らみます。

今後の地区会については、2030年、2050年を踏まえ、東北地方の地域性を考えた住宅用太陽光発電の情報交換、東北におけるソーラーシェアリングの現状についてのセミナーなどへの要望が語られ、次回以降もリアルに集まり積極的な交流の場を持っていこうという共通認識を持ちつつ地区会はお開きとなりました。

当日は雪降る中のご来場になりましたが、外の寒さを感じさせない熱い集まりとなりました。



新たな付加価値の創造を 実現すべく努力する

(株)アドバリュー (関東エリア会員)

弊社は1974年に通信資機材の卸売業者として創業して以来、既存事業の枠にとらわれず、常に“新たな付加価値”を追求し、事業の多角化を進めてまいりました。

弊社の再生可能エネルギー事業は、2012年のFIT制度導入とともにスタートし、屋根借り事業から、太陽光資機材の卸売業、野立ての太陽光発電設備の開発と事業形態を柔軟に変化させながら、製品知識から発電所の設計までノウハウを蓄積してきました。また、「売電」から「自家消費」へと業界のトレンドが切り替わる中、弊社はいち早くオンサイトPPA事業に着手。自社にて補助金申請から資金調達まで一貫して行い、現在約3.5MBの設備を保有しております。

弊社が現在注力している分野は、①自社所有型太



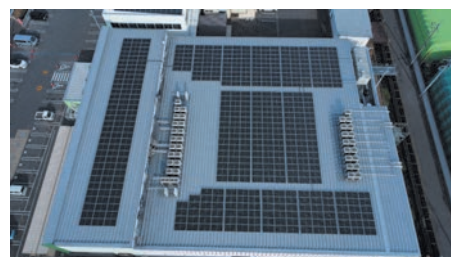
野立て太陽光

陽光発電設備の提案、②非FITの太陽光発電設備の開発の2点です。前者については、電力価格高騰にお悩みの企業様にオンサイトPPA事業にて培った補助金申請のノウハウ及び卸売業者としての調達力を活かしたトータルソリューションを提供してまいります。

後者については、RE100加盟企業様に向け、非FITの太陽光発電設備をご提供することで、目標達成を支援させていただきたいと考えております。弊社は引き続き、業界の流れやお客様の声を的確にとらえ、社名の通り“新たな付加価値”の創造を実現すべく努めていく所存です。

・会社概要・
社名：(株)アドバリュー
住所：東京都中央区新川1-11-11 東京冷凍新川ビル3階
代表者：藤田早織
創業：1974年
主な事業：再生可能エネルギー、IT・通信、省エネ等の分野において、多種多様な商品を販売するとともに、国際的なプロジェクトの構築を行うなど、多角的に事業を展開

オンサイトPPA



「危機的状況にある環境問題を 真に解決する」ために 脱炭素化へのソリューションを提供

(株)スリーダムアライアンス (関東エリア会員)

(株)スリーダムアライアンス (以下、3DOM Alliance) はビジョンである「危機的状況にある環境問題を真に解決する」という困難な課題に立ち向かうために8年もの歳月を費やして要素技術の開発、アライアンスの形成、ビジネスモデルの構築、物に代わる新しい価値を創造するためのさまざまな取り組みを行っています。

従来のセパレータの役割を超え、電池に新たな付加価値を提供するセパレータ「X-SEPA」の研究開発を担う3DOM Alliance、モビリティの電動化



と高効率運行管理システムの開発を推進するとともにIoT化による徹底したエネルギー利用の効率化を図るnoco-noco Pte. Ltd.、化石燃料を代替するバイオ燃料の提供、ソルガムの実を提供することによる世界的な食糧問題の解決、さらにはソルガムの栽培を通してCO2の吸収を目指すバイネックス(株)が中心となり、脱炭素社会の実現に向けた事業を展開しています。

・会社概要・
社名：(株)スリーダムアライアンス
住所：東京都港区赤坂1-7-1 赤坂複合ビル8階
代表者：松村正大
創業：2014年
会社紹介：脱炭素と生態系保全を促進する最先端技術やビジネスモデルの研究開発を通じて、環境問題の真の解決に取り組む日本のベンチャー企業です。



東海地方に太陽光発電の 普及に貢献します

(有)吉村設備工業 (中部エリア会員)

当社は代表吉村が職人として1人でスタートして以来、本年4月1日に四半世紀の創業25年を迎えます。太陽光発電の施工に携わり13年目となります。早くから太陽光発電の可能性に着目し、これまで東海三県を中心に太陽光発電の普及に努めて参りました。

太陽光発電に携わる中で、本協会とは古くからの付き合いになり、PVプランナー育成協会の時からの会員です。また、施工研修制度第一期生でもあり、本協会の1級PV施工士検定、販売認定店にも認められております。

電気代の高騰のおり、非常時の電源として今まで以上に太陽光発電のニーズが高まっています。太陽光発電販売店や施工店も増えていく中で、当社は確かな技術の高品質工事が可能です。当社では、リフォーム事業も行っておりますが理想の住まいの条件は、「快適に暮らすための住まい」「災害時で



も安心できる住まい」の両方が備わっていることであると考えます。長く安心して暮らせる理想の住まいを増やすことが、当社の使命であると思っております。

東海地方の太陽光発電といったら「(有)吉村設備工業」といっていただけるよう、日々の努力を惜しまず邁進してまいります。

・会社概要・
社名：(有)吉村設備工業
住所：愛知県名古屋市北区五反田町101番地3
代表者：吉村剛
創業：1998年
主な事業：オフィスビル・商用施設等の管工事、電気工事
業および住宅・業務用設備機器販売・施工

お詫びと訂正

前号vol.29 2023新春号P6の「パワコンの寿命はおおよそ一年」は誤りで、正しくは「パワコンの寿命はおおよそ10年」です。お詫びして訂正致します。

協力団体講演 I

小さな協会の大きな思い～O&Mからリパワリングへ～

(一社) 太陽光発電メンテナンス協会

代表理事 吉村長治氏

当協会の使命は「太陽光発電事業所の安全・安心を守る」「事業維持＝想定発電量の長期維持とリスクの最小化」「地域に愛される太陽光発電で脱炭素社会に貢献する」です。

これに基づき、活動方針は「総合O&Mで点検データを解析し、システムの適正化を提案」「総合O&Mで機器の修繕・リパワリング等、周辺業務の受注を促進する」「会員の技術交流、情報交換を行い関係性を強化する」としました。

FIT後10年が経ち、O&Mの義務化が制定されました。太陽光発電のライフサイクルは建設、運用、撤去です。運用を適正化するO&Mはますます重要となってきます。

また、O&Mから派生する事業にリパワリング(発電性能の向上＝収益性を向上)があります。リパワリング事業はこれから有望な分野だと思っていま



す。パワコンの寿命はおおよそ一年で、そろそろ交換の時期です。太陽光パネルも発電効率が落ちてゆきます。当協会ではリパワリングを通じて健全な太陽光発電設備を増やし、再生可能エネルギーの主力電源化の一翼になれるよう活動していきたいと思っています。